

○事業所名	アイダージュニア西浦和教室		
○保護者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援内容や環境について全体的に高い評価を受けている。	子ども一人ひとりの特性やニーズに応じた支援を行うよう努めている。	支援内容や活動の意図について、より分かりやすく発信し、保護者の理解を深める。
2	日々の情報共有や面談等を通して、保護者との連携が図られている。	連絡帳や面談等を通して、日々の様子や支援内容を保護者へ伝えるよう心がけている。	保護者との情報共有の機会を増やし、双方向のやり取りを充実させる。
3	安全面や個人情報の取り扱いについて適切に対応されており、安心して利用できる体制が整っている。	安全管理や個人情報保護に関する意識を高め、職員間での確認や共有を徹底している。	防災や安全に関する取り組みについて継続的に周知し、安心感の向上につなげる。
	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	交流機会や保護者同士の関わりに関する項目で、「はい」以外の回答が一定数見られ、取り組みの充実度や参加しやすさに課題がある。	交流機会や保護者参加の取り組みについて、実施方法や周知の仕方が十分でなく、参加しづらい状況があった可能性がある。	交流機会や保護者参加型の取り組みについて、参加しやすい時間帯や方法を検討し、周知を強化する。
2	防災や非常時対応に関する項目において「わからない」の回答が多く、実施状況や内容が保護者に十分に伝わっていない。	防災や非常時対応について、実施していても内容や頻度の発信が不足しており、保護者への認知が十分でなかった。	避難訓練や安全対策の実施状況について、定期的に発信し、保護者の理解と安心感の向上につなげる。
3	一部の支援内容や取り組みについて、「どちらともいえない」「わからない」との回答が見られ、情報発信や説明が不足している可能性がある。	日々の支援内容や事業所の取り組みについて、伝達手段や説明の機会が限られており、十分に理解されていなかった可能性がある。	連絡帳やお便り、掲示物等を活用し、支援内容や活動の意図を分かりやすく伝える機会を増やす。